

沿 革

広島大学技術センターは、平成 16 年 4 月の国立大学独立法人化と同時に発足いたしました。

発足当時は学内の各部局等に設置されていた「技術部」を母体とした 7 部門(情報メディア教育研究センター等部門, 理学部等部門, 医学部等部門, 工学部等部門, 先端物質科学研究科部門, 生物圏科学研究科部門, 原爆放射線医科学研究所部門)で構成されていました。平成 20 年 4 月には、業務内容を軸にした部門改組が行われ、6 部門(情報部門, 環境管理部門, 工作部門, 理工学系部門, 医学系部門, フィールド科学系部門)の構成になりました。

さらにその後、本学における大学運営方針への対応(機器集約化や工作センター化等に対する支援の強化, 全学ニーズに合わせた支援体制の強化)を主な目的として、平成 22 年 4 月に再び部門改組が行われ、4 部門(共通機器部門, 工作部門, 医学系部門, フィールド科学系部門)の構成になっています(平成 26 年度現在)。